

園長だより

おもいのまま

栢生保育園

園長 輿水 邦夫

みんなの気持ちが、お空に届きました



運動会前日も雨。今年も天気にも翻弄される展開となりました。「6日土曜日に運動会をやりたい・・・。」

子どもたちの気持ちが、お空に届きました。オープニングの子どもたちの張りきっている姿に、子どもたちのうれしさや喜びを感じることができました。

まずは、運動会デビューの0歳児さん。お父さん、お母さんといっしょに「Let's フルーツパフェ!!」です。

お部屋で練習

している時は衣装を着けるといやがって脱いでしまっていたのに、本番では衣装をちゃんと着てくれました。これには先生方もびっくり！でも、とっても嬉しかったそうです。これぞパパママパワー!!運動会本番の雰囲気にも圧倒されることなく楽しんでいる子どもたち。これは、大物になるぞ!!



1歳児さ

んは、「ちびっこあおむしのぼうけん」です。体操が大好きな子どもたち。音楽がかかると自然に体が動いてしまいます。特に一等賞のポーズが大好きで曲に合わせてカッコよくポーズを決めていました。「はらぺこあおむし」の絵本が大好きなので、絵本と同じ食べ物トンネルを見ると、歌いながら運動会遊びを楽しんでいました。当日は、普段と



違って「コチコチあおむし」になっていました。運動会後は、お部屋で運動会を思い出しては楽しんでいます。「これが本番でできればよかったのに。」パパ、ママに見せたかったと先生方が話していました。

3歳児クラスは、「しらゆきひめとだいぼうけん」です。はじめのうちは、各クラスで練習をしていました。その後、



すみれ・すずらんのお互いの演技を見せあったことで、友だちのかわいさに触れ、認め合うう



ちに自分もがんばろうという気持ちが強くなって、さらに一生懸命に練習するようになりました。手をつないで動くところが大好きで、友だちとの関わりを楽しみ、友だちを身近に感じる瞬間だったようです。

この写真は、2歳児さんの親子競技「秋だ！カレーだ！大盛だ！」の様子です。2歳児さんは、お兄さんたちの競技を見ると興味津々。何でも「やってみたい。」とダン

スの真似をしたり、玉を投げる真似をしたり、自分たちで楽しんでいました。これは集団生活のよいところで、お兄さんお姉さんたちの様子を見るうちに、自然に覚えたり、あこがれを抱いたりしていろいろなことを覚えていきます。子どもたちの力は、無限大です。

4歳児さんは、「ドラえもん」です。普段から子どもたちが口ずさんでいた曲です。この曲でダンスをすることになって大喜び。音楽をかけると、自然に体が動いてし



まいます。練習もノリノリで、踊りながら歌ってしまします。ドラえもんやドラミちゃんの衣装を着てウキウキ気分で見せてくれました。

5歳児さんは、「響け!!輝け!!ソーラン節」です。年長組は、リレーや縄跳びなどががんばることがたくさんあります。夏休み明けからストレッチをして体をほぐし、「ソーラン」のポーズができるように準備を進めていました。同時に縄跳びも練習をしました。子どもたちは、やらされているのではなく、自



分からうまくなりたいという気持ちに成長していきました。練習も「もっとうまくなりたい。」という一心で続けてきました。本番を終えた子どもたちの表情は、「本当にみんなでやり切った。」という達成感と自信に満ち溢れていました。今週の集会は、それぞれのクラスが先生になって「ドラえもん」や「ソーラン節」をみんなで踊りながら、運動会の余韻に浸っています。子どもたちにとっては、保護者の皆様の温かいご声援が何よりのがんばれる源です。暑いなかを本当にありがとうございました。

ちょっといい話；今朝、農協のパーシモンの職員さんがアケビを持ってきてくれました。「アケビが採れました。めずらしいので子どもたちに見せて、役立ててください。」ということでした。いつもありがとうございます。

